

迎春



一次産業の振興を核に 活性化をめざす

天草市長
安田 公寛

新年おめでとうございます。市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと、心から喜び申し上げます。

さて、私も昨年の4月から2期目の市政を担当させていただき、天草市も誕生後5年目を迎えておりますが、引き続き『日本の宝島「天草」の創造』の基本理念のもと、「誰もが誇りに思い、安心して心豊かに暮らせる宝の島」づくりに、全力をあげて取り組んでいるところでございます。そのためには、天草の基幹産業である第一次産業を核に

して、第二次・第三次産業の振興に結びつけながら、各産業間の連携による、販売の促進やブランド化の確立などで、「天草型六次産業の創出」を図りたいと考えております。また、今年2月ごろには河浦町崎津の漁村景観が、「国の重要な文化的景観」に選定される見込みとなりました。

私は、これらの取り組みや地域の特性をいかし、地場産業の振興や雇用機会の創出につなげながら、観光の振興、交流人口の増加を中心とした地域づくりを推進することで、未来を担う子どもたちに、豊かで住みやすい天草を引き継いでいかなければならないと思っております。

天草市としての一体感を醸成し、市民と行政の協働による「日本の宝島」の実現に向け、さらに全力を傾注してまいりますので、なおいっそうのご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、新しい年が、皆様にとりまして希望に満ちた幸多い年となりますようご祈念申し上げます。ごあいさついたします。

市民と行政 ともに力を合わせて

天草市議会議長
本田 武志

明けましておめでとうございませう。

希望に満ちた輝かしい平成23年の新春を、ご家族おそろいで健やかにお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、平素の深いご理解と温かいご支援に対し、心からお礼を申し上げます。

さて、わが国では、著しい少子高齢化を背景に、本格的な人口減少社会に入ったと報じられておりますが、昨今の労働・雇用環境の悪化、また、価値観の多様化などから、個人と社会とのきずなが絶たれ

る「無縁化」があわせて問題化しております。

ここ天草市においても、長引く不況を始め、人口減少、少子高齢化がともに深刻な状況下にあつて、高齢者の独居世帯が増加し、地域コミュニティの崩壊が危ぶまれているところでございます。

そこで、地域における支えあいを充実させるためには、市民と行政、市民相互が交流を深め、お互いの連帯感や信頼関係を築き、市民と行政との協働によるまちづくりを推進していかなければなりません。

私たちが市議会といたしましても、私たちが住む地域、もつて天草市を住みよい社会にするため、今何をすべきか、何が必要なのか、常に問題意識を持ち、誠心誠意、全力を傾注する覚悟でございます。

どうか今後ともさらなるご理解と、ご支援ご協力の程をお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして本年が実り多い年でありませう、心からお祈り申し上げます、新年のごあいさついたします。

有明町・老岳山頂からの眺望（12月5日撮影）

市民の皆様 あけまして おめでとうございます



天草市
市長 安田 公寛
副市長 古田 勝人
天草市議会議長 本田 武志
副議長 松江 雅輝

- 議員
- 池田 次人
 - 北野 鋼一
 - 濱崎 昭臣
 - 江浦 政巳
 - 吉川 徳澄
 - 大塚 基生
 - 楠本 千秋
 - 中村 五木
 - 平山 泰司
 - 脇島 義純
 - 池田 裕之
 - 田中 茂
 - 赤木 武男
 - 鎗光 秀孝
 - 中村 三千人
 - 船辺 修
 - 蓮池 良正
 - 若山 敬介
 - 勝木 幸生
 - 宮下 幸一郎
 - 中尾 友二
 - 古賀源 一郎
 - 浜崎 義昭
 - 黒田 忠広
 - 奈良崎 利幸
 - 福嶋 啓子
 - 濱洲 大心
 - 鶴戸 継啓